

役割を繋ぐバトン

県議選に挑んだ中西レオは、10、844票を
いたたくも落選しました。規定により中西レオは
今回の市議選に出馬することはできません。

しかし、政治家のあるべき姿の実践を、ここで
終わらせるわけには参りません。このバトンを
「林まろみ」さんに託します。

4年間の浪人生活は辛いものになりますが、
このどん底を価値ある経験にして、必ず戻ってま
いらいます。

どうか立憲民主党の掲げる「まっとうな政治」を
明石に根付かせるため、再び力をお貸しください。



●2児の母として

子供の増えた明石市は今後、学童
保育の充実、教育環境の向上といっ
た課題を迎えます。唯一の子育て中
の母親として、責任をもって取り組み
ます。

●保育士として

勉強や運動ができる子も苦手な子
も、正解のない世界、相手と認め合う
世界を通じ、しなやかな心と広い価
値観を育てます。

●親を支える子として

高齢者が安心して暮らせる制度と
して始まった介護保険。ちゃんと安心
をお届けできるよう、当事者の気持ち
を政策に活かします。

レオから まろみへ

●芸術の専門家として

音楽やダンス、絵画や造形を通し、
子供も大人も心豊かな暮らしがで
きる明石市をつくります。

●立憲民主党として

多様性を認め、憲法に基づいた政
治を行い、自由と平和を守るための
「まっとうな政治」を明石から進め
ます。